

R4「市長と語るんまいけ」での提言等と回答要旨について

山加積地区

提言等の項目	R4に開催の「市長と語るんまいけ」		
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨	進捗状況(R5.3.31現在)
①鳥獣被害対策	本江町内では鳥獣被害対策用侵入防止柵の設置が進んでいるが、それだけでは鳥獣被害を防ぐことができない。人身被害の恐れもあるため捕獲をさらに強化し個体数を減らしてほしい。	市猟友会と協力し毎年捕獲檻を増やしながら捕獲活動を行っています。引き続き捕獲檻を新規に設置するなどの捕獲対策に努めていきます。また、侵入防止柵の設置と併せて、道路からのイノシシの侵入防止対策として導入している鳥獣対策用グレーチングについても、設置可能な場所は県と協議していきます。	令和4年度については、新たに3基の捕獲檻を増設し、現在市内27カ所に設置しています。来年度以降も、捕獲の強化に努めていきます。
②市道本江栗山線	スーパー農道(市道本江栗山線)の側溝に亀裂が入り、雨が降ったときにそこから水が漏れている。また、道路の排水溝も詰まっており雨水が田んぼへ流れてしまっているため対応をお願いしたい。	市道本江栗山線については、本江陸橋を中心に更新を行っています。今後予算の確保に努め、道路の適正な機能が果たせるようにしていきます。	道路機能が適正に果たせるよう対応等を検討します。
③鳥獣被害対策	鳥獣被害対策用侵入防止柵を夏が終わる前に納品してほしい。	国の交付金を活用しているため、お盆前に納品しています。担当課を通じて県へ掛け合っています。	令和4年度は7月末に納品しました。来年度以降も可能な限り迅速な対応をしていきます。
④鳥獣被害対策	小森地内の上市町と接している場所で、行政区が異なるため鳥獣対策用侵入防止柵の設置ができないところがある。上市町と連携して対応してほしい。	上市町と連携して進めていきます。	令和5年度の国の交付金要望量調査にて、該当箇所の獣害対策用侵入防止柵の予算を要求しました。
⑤市道本江五反田線	過去に市道本江五反田線の狭い箇所や危険箇所を改修してほしい旨要望したが、現在の状況はどうなっているか。	市内全体で道路整備を順次実施しているため、現在は未着手です。市道本江五反田線で特に整備を要する箇所を現地で立ち会いし確認します。	市道整備については、市内各所から多数の要望を頂いており、その中でも優先順位の高い箇所から整備を進めたいと考えています。
⑥廃棄物	令和元年度にも提言したが、高知川の南側に町部の排水路から出た廃棄物が野積みされている。万が一崩れた時に危険であるし、廃棄物が高知川に流れ込み、川や地下水が汚染されないか心配している。	担当課で現場を確認し対応します。 (町内会等で江ざらいした際の土砂を置いていますが、空き缶やペットボトル等が混在していることもあるため、随時取り除く対応をしています。)	町内会等で江ざらいした際の土砂を置いていますが、土砂置場を利用する町内会には、事前に土砂以外のものを捨てないよう指導しています。空き缶やペットボトル等が混在していることもあるため、職員が随時現地を確認し、取り除く対応をしています。また、江ざらいに関する注意喚起チラシを作成し、令和5年3月に全町内会長に配布しました。

R4「市長と語るんまいけ」での提言等と回答要旨について

山加積地区

提言等の項目	R4に開催の「市長と語るんまいけ」		
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨	進捗状況(R5.3.31現在)
⑦青雲閣	青雲閣の体育館の更新はどのようにするのか。また、パークゴルフ場やSLホテルを含めた東福寺野自然公園は今後どうしていくのか。	青雲閣については今年度中に今後の在り方を考えていきます。パークゴルフ場、SLホテルはそのまま残して活用していきます。どのように公園全体のリニューアルを実施するかいろいろな方から意見を伺い時間をかけて検討していきます。	青雲閣については、市民を対象としたアンケート調査の結果やサウンディング調査の結果等を参考に慎重に検討したところ、令和6年3月に廃止するという結論に至りました。
⑧県道東福寺野自然公園線	県道東福寺野自然公園線の拡幅工事について、現在の進捗状況は。	スーパー農道から田林公民館までの約400mの区間は工事が完了しています。田林公民館から東福寺野自然公園までの区間の整備には10年以上の期間が必要です。市では観光バス等の通行をスムーズにするため、道幅が特に狭くなっている8箇所の部分改良を先行して進めてもらうよう重点事業として県へ要望しています。現在、県からは東福寺野倶楽部前のカーブの改修に向け、用地交渉を進めていると聞いています。	—
⑨公民館へのPC導入	山加積地区公民館に誰でも利用できるようなパソコンを導入してほしい。自宅にパソコンを持っていない人がそのパソコンで新型コロナワクチン接種の予約等をするために使用できるとよい。	パソコン講習会の実施等、まずはパソコンの使い方がわからない人のためにどのような体制づくりができるか検討していきます。自宅でもスマホを使ってインターネットができるよう公民館ではスマホ教室等を開催しています。また、パソコンについては現在の状況を確認し協議してきます。	令和4年6月に山加積地区公民館に、タブレット端末を1台設置いたしました。公民館のフリーWi-Fiによりインターネットにも接続できますので、ぜひご活用ください。
⑩県道の新規採択	市道本江工場線と市道本江栗山線の交差点から、県道黒川滑川線までの道路を県道に認定してほしい。	重点事業として県へ要望しています。	—
⑪のる my car と学校下校時間の連携	山加積地区は滑川中学校まで距離があるため中学生の通学に時間がかかる。スクールバスの導入を検討してほしい。	滑川中学校前に停留する「のる my car」を利用することができます。他の自治体ではコミュニティバスと学校が連携し、下校時間に合わせてバスに乗ることができるよう配慮しているところもあるため、今後学校側と協議していきます。	コミュニティバス「のる my car」の運行時間と学校の下校時間の調整については、現在学校側と協議中です。
⑫のる my car の自由乗降	令和4年6月から開始されたのる my carの自由乗降について、第1便と第6便でも利用できるようにしてほしい。	自由乗降は試験的に開始したものです。第1便と第6便については、時間等の様々な制約があることから自由乗降を行っていません。実際に利用される方の意見も伺いながら来年度以降で改正すべきところは改正していきます。	第1便、第6便及び冬期の第5便については、暗い中でお待ちいただく方への安全の確保のため、引き続き自由乗降の対象外となります。ご理解ご協力の程、よろしく願いいたします。

R4「市長と語るんまいけ」での提言等と回答要旨について

山加積地区

提言等の項目	R4に開催の「市長と語るんまいけ」		
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨	進捗状況(R5.3.31現在)
⑬地域おこし協力隊	最近の新聞で滑川市は地域おこし協力隊を導入していないと掲載されていた。過疎化・少子高齢化対策として、地域おこし協力隊のような外部からの人材を入れて活性化するような取り組みをしてほしい。	地域おこし協力隊を募集するための補正予算案を令和4年6月市議会定例会に提出します。地域おこし協力隊を活用し滑川市が良い方向に進むよう取り組んでいきます。	令和5年度から空き家活用や移住・定住促進に係る業務を行う地域おこし協力隊を募集する予定です。
⑭地図	地図で小森地区が削られることが多い。滑川市のハザードマップも小森地区が削られている。レイアウトを考えて削られないようにしてほしい。	検討します。	令和5年3月に洪水ハザードマップの一部修正を行いました。レイアウトも併せて見直しました。
⑮除雪車	市道東福寺野本江線をロータリー式の除雪車で除雪してほしい。トラックタイプの除雪車は雪を横に掻きわけるため、道幅が狭くなってしまう。	除雪は通勤・通学前の朝に行うため、除雪に時間がかかるロータリー式の除雪車ではなく比較的時間がかからないトラックタイプの除雪車で実施しなければなりません。日中の時間帯等に対応できるか検討していきます。	トラックタイプの除雪車での除雪を基本とし、必要に応じてロータリー式除雪車での除雪を検討します。